



一般社団法人 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会

2014 年度事業報告書

期間：2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日

◎2014 年度は・・・

・髄膜炎デー呼応イベントは「守ろう！こどものいのちと健康フェスタ」を千葉で行いました！

細菌性髄膜炎を患ったお子さんのご家族の手記を女優で介護福祉士でもある北原佐和子さんに朗読いただいたり、小児科医から「知っておきたい子どもたちの予防接種 最新情報」せをご講演いただき開催することができました。

・ワクチンパレード 2014 に賛同し参加しました。パレード後、厚生労働省記者クラブにて会見を行いました。

・日本外来小児科学会で患者・支援者の会ブース展示を行い医療従事者のみなさまに啓発しました。

・地域医療を守り育てる住民活動シンポジウムに参加しました。

目次

1. 会報誌・ニュースレター発行事業 . . . 3 ページ
 - ・ 2014 年 10 月 会報誌どんぐりのころころ 秋号
2. 当事者・家族のつどい事業 . . . 4 ページ
 - ・ 2014 年 8 月 大阪つどい 大阪国際会議場にてブース展示後交流
 - ・ 2015 年 2 月 東京つどい 水道橋貸し会議室
3. 啓発事業
 - ・ 髄膜炎デー呼応イベント . . . 5・6・7 ページ
 - ・ ワクチンパレード . . . 8 ページ
 - ・ 日本外来小児科学会患者・支援者の会ブース展示 . . . 9 ページ
 - ・ ミニシンポジウム . . . 9 ページ
 - 『子ども・家族と医療をつなぐ・当事者から学ぼういのち輝く医療』
. . .
4. その他
 - ・ 地域医療を守り育てる住民活動シンポジウム . . . 10 ページ

2014 年度事業報告

I 事業期間

2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日

II 2014 年実施事業

1. 会報誌・ニュースレター発行事業

2014 年 10 月 会報誌どんぐりのころころ 秋号

～どんぐりのころころ～ 2014 年 初冬号

どんぐりのころころ

2014年初冬号 発行元
◇一般社団法人【細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会】◇
◇どんぐりのころころ編集部◇
〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 3-6-8-201



日本外科学会にてブース展示に取り組みました！！

2014 年 8 月 30 日(土)31 日(日)の 2 日間、大阪国際会議場にて開催されました、第 24 回日本外科学会にて今年も患者会・支援者の会のブース展示に取り組みました！ブースでは千葉で 4 月に行いました、世界髄膜炎デーイベント『こどものいのちと健康フェスタ』のご報告や昨年みなさまにご投票いただき完成しました、新しい T シャツのお披露目販売しました。ブースの立ち寄って多くの先生方が関心を示してくださいました。



また、両日それぞれ会員さんとお子さんたちもブースを手伝ってくれました！サポートグッズを販売してくれたり、資料を手渡し受け取ってくれるとありがとうございます！と大人顔負けに大活躍してくれてありがとうございました♪



また、ミニシンポジウム『子ども・家族と医療をつなぐ・当事者から学ぼういのち輝く医療』に代表田中が9つの患者・支援者の会の代表と共に登壇。『つながり共に行動を！』を発表させていただきました！



2. 当事者・家族のつどい事業

2014年8月 大阪つどい 大阪国際会議場にてブース展示後交流



2014年4月 千葉 髄膜炎デーで当事者家族交流



2015年2月 東京 水道橋貸し会議室にて開催
(写真はありません)

3. 啓発事業

行事名 まもろう！こどものいのちと健康フェスタ
実施日 2014年4月26日

実施場所 千葉市生涯学習センター・千葉公園

主催 一般社団法人 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会、
後援 千葉市 千葉県小児科医会 千葉県小児科医会
予防接種を推進する会・ちば

実施内容及び結果

<趣旨>

髄膜炎に対する認知・認識の向上と予防接種の普及を目指し、2009年より毎年、4月24日を「世界髄膜炎デー」と位置づけている。本年は4月26日を啓発イベントとし、多くの方々に子どもたちのいのちと健康を守るワクチンのことを多くの方々に知っていただきたく、ご家族で楽しめるセミナーを軸としたフェスタを開催した。

<来場者数>

セミナー42名、千葉公園でのバルーンリリースには50組超の親子連れ集まっていた。

<タイムスケジュール>

13:00 開場&ブース展示

14:00 細菌性髄膜炎を罹患したお子さんの母手記 朗読
読み手 女優・介護福祉士 北原佐和子さん

14:15 講演 『知っておきたい子どもたちの予防接種 最新情報』
講師 耳原総合病院小児科(佛教大学社会福祉学部) 武内 一
さん

15:00 チーバくん登場 千葉公園へみんなで行こう！

15:30 バルーンリリース

16:00 終了

事故無く無事に終了

<ブース展示>

- ★細菌性髄膜炎から子ども達を守る会
- ★ポリオの会（冊子の配布、雑誌の展示）
- ★風疹をなくそうの会『hand in hand』（掲示物）
- ★全障研 千葉支部
- ★ぶろっさむ
- ★ママママカレッジ「障がい児のお母さんの算数教室」（掲示物）
- ★放課後等デイサービスたからばこ（掲示物）
- ★育児情報誌『miku』配本

●細菌性髄膜炎を罹患したお子さんの母の手記朗読

女優であり介護福祉士でもある北原佐和子さんによる、細菌性髄膜炎を罹患したお子さんのお母様の手記の朗読。ここを込めて朗読くださり会場も読み手の北原さんも涙ぐむシーンもあり、細菌性髄膜炎の進行の速さや恐ろしさ、かけがえのないわが子のいのち。そして防げる疾患であることワクチンで防ぎたい思いが伝わる素晴らしい朗読となりました。



●セミナー『知っておきたい子どもたちの予防接種 最新情報』

昨年11月に切り替わりのあった小児用肺炎球菌ワクチンをはじめ、費用助成が拡大される水疱瘡やムンプス。一昨年より流行の風疹など子どもたちやその周囲の健康と笑顔を守るための予防接種についてのお話がわかりやすくなされました。



●チーバくんと千葉公園へGO！バルーンリリース

チーバくんが登場するとワーっと公園で遊んでいた子どもや親子連れがたくさんあつまってくださり、風船を配布している間、この日の趣旨や子どもたちを守るワクチンのこと、千葉県保険医協会の花井会長、主催の細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会の田中によるスピーチにも耳を傾けてくださいました。その後青空にワクチンで防げるはずの疾患でお空に旅立ってしまったお子さんのことを思い、未来の子どもたちの健康を願いバルーンをリリースいたしました。



◎ワクチンパレード

2014年7月3日(木): ワクチンパレード2014に賛同し、参加しました。(於: 東京都六本木)

今年もワクチンパレード2014に賛同し、参加しました。

細菌性髄膜炎を防ごう!

風疹、麻疹を撲滅せよ!

ワクチンで子どもたちを守ろう!

B 肝ワクチンを定期接種化せよ!

不活化ワクチンでポリオを防ごう!

子どもたちのいのちは平等だ!

親子連れも車いすなどみんなで最後まで歩ききり、日比谷公園にてシャボン玉リリースしながら記念撮影しました。

また、パレード終了後、厚生労働省の記者クラブで会見を行い、『私たちの悲願であったヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンが定期接種化され細菌性髄膜炎は激減しました。ワクチンを定期接種化することで子どもたちの尊いいのちが守られていることは一目瞭然です。

今後も子どもたちを守るワクチンの歩みを止める事なく世界標準のワクチンで子どもたちを守って欲しい」と訴えました。



◎日本外来小児科学会患者・支援者の会ブース展示

第24回日本外来小児科学会学術大会の患者、家族の会ブース展示に出展いたしました。



◎ミニシンポジウム

『子ども・家族と医療をつなぐ・当事者から学ぼういのち輝く医療』

第24回日本外来小児科学会学術大会

2014年8月31日(日) 国際会議場 5F メインホールにおいて、ミニシンポジウム「子ども・家族と医療をつなぐ当事者から学ぼういのち輝く医療」を開催。患者、支援者の会ら9団体から活動の報告や今後の課題について提案を行いました。



4. その他

地域医療を守り育てる住民活動シンポジウム

日程 2015年2月7日（土）～8日（日）：

会場 東京都都市会館

地域医療を守り育てる住民活動全国シンポジウムに当会代表理事の田中美紀が参加しました。シンポジウムでは予防接種が子どもたちの命を守るだけでなく、夜間の小児救急医療など小児科医の負担軽減にもつながり、地域医療を守る一助になることを伝えました。

また、グループワークではファシリテーターにもチャレンジし、様々な団体の皆様と有意義な交流を行いました。



